

2019年2月28日

**日本ユニシス**  
**介護事業者の円滑な資金調達を支援する環境を提供！**  
～ 介護報酬ファクタリングマッチングサービス  
「Fortune MediFin™（フォーチュンメディフィン）」の実証実験を  
複数の金融機関と共同で実施～

日本ユニシスは、医療や介護など医療系領域におけるファクタリング関連サービスの開始を目指して、一部機能を用いた実証実験を開始します。2019年3月から同年6月まで、介護事業者の参加を募り、複数の金融機関と共同で介護報酬ファクタリングのマッチングサービス「Fortune MediFin（フォーチュンメディフィン）」を提供します。

「Fortune MediFin」は、介護報酬債権の早期資金化および手続きの簡略化を希望する介護事業者と、その資金繰りを支援する金融機関とをマッチングするサービスです。

日本ユニシスは、「Fortune MediFin」により介護事業者の円滑な資金調達を支援し、介護サービスに集中できる環境を提供することで、社会的ニーズが高まっている介護サービスの充実を図ります。

#### 【背景とサービスの概要】

介護や調剤などを含めた医療系領域の債権譲渡額は、平成29年度の社会保険診療報酬支払基金では年間5,000億円超となっており、国民健康保険団体連合会の診療報酬支払基金と合わせると年間1兆円超にのぼり、医療従事者にとってのファクタリング利用は、主な資金調達手段の1つとなっています。

日本ユニシスは永年にわたり金融機関向けのファクタリングシステムや医療・介護施設向けのシステムを提供してきました。昨今高齢化の進展により、介護を含む医療系サービスに対する社会的ニーズが高まる中、当社のアセットや知見を活用することで、医療従事者の資金調達負担を軽減し、本業のサービスに集中できる環境を提供します。

#### 【Fortune MediFinの特徴】

医療従事者はファクタリングを利用する際に、「利用申込手続きが煩雑」「どこ金融機関を選べば良いかわからない」「複数の金融機関のサービスを比較・検討するのは負担が大きい」といった課題に直面しています。そのため今回提供する「Fortune MediFin」により、複数の金融機関が提供する介護報酬ファクタリングサービスを簡単に比較・検討でき、複数社への申込みも1回の操作で完結するなどのサービスを提供、ICTの活用により上記の課題を解決します。

主な特徴は以下の通りです。

1. 介護事業者は無料で利用可能
2. 複数の金融機関が提供する介護報酬ファクタリングサービスを簡単に比較・検討可能
3. 複数社への申込みも1回で完結

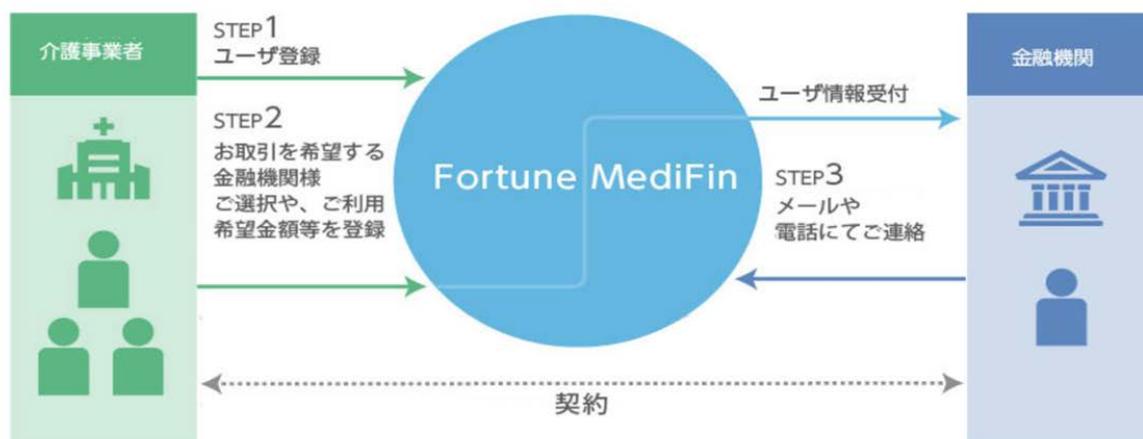
#### 【今後の取り組み】

日本ユニシスは今回の実証実験の結果を測定し、その結果により、医療従事者へのファクタリング関連サービスの提供・サービス内容の拡充に繋がっていきます。また将来的には、介護などに必要な資金を管理する信託を本サービスへの参加者を通じて組み合わせることにより、医療・介護と金融のエコシステムの構築を目指します。

今後も日本ユニシスは、ICTで培ってきた強みと実績を生かして、顧客・パートナーと共に社会を豊かにする価値の創造と社会課題の解決を通じ、持続可能で活力ある未来社会づくりに取り組んでいきます。

以上

### 【Fortune MediFin サービスイメージ図】



※FortuneMediFin は、日本ユニシス株式会社の商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.unisys.co.jp/newsrelease\\_contact/](https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/)